

AR 印刷

皆さんは「AR 印刷」というものをご存知でしょうか。AR とは英語の **Augmented Reality** の頭文字から取ったもので、直訳は「拡張現実」。意味は「人が知覚する現実環境をコンピュータにより拡張する技術、およびコンピュータにより拡張された現実環境そのものを指す言葉。」とされています。AR 印刷とは、「実写画像と CG を同一空間上でリアルタイムに合成すること」とされていますが、言葉で説明すると、何が何だかさっぱり分からなくなってしまうですね。重ねての質問になりますが、「QR コード」をご存知でしょうか。四角い模様を携帯電話などのカメラで読み込むと、その QR コードが示すウェブサイトへアクセスできるというものです。AR 印刷はその進化系といえるでしょう。

AR 印刷では、QR コードのような特殊なマークは必要ありません。スマートフォンやタブレットなどで、あらかじめアプリケーションをダウンロード&インストールしておき、特定の画像自体を読み込むことで、その画面上で動画が再生されます。つまり、パンフレットなどに載っている実写画像が、別のウェブサイト誘導されることなく、同じ空間内（場所）で動画として再生されるのです。

百聞は一見に如かずと申します。1 月 25 日 26 日に行われる、高崎問屋町の「どっと楽市」で、弊社も展示ブースを設置します。その中で、AR 印刷の展示を行いますので、よろしければお立ち寄りください。

(K)

紙の白色度

そろそろ官公庁の見積りも増えてきます。そこで、今回はその仕様書に記載されるグリーン購入法の評価値に関係のある、紙の白色度について触れてみたいと思います。

そもそも「白色度」とは、紙の物性を示す一つの数値で、紙表面の白さの程度を光の反射率で表すものです。数値が高いほど白い紙ということになり、逆に低ければ灰色っぽかったり、茶色っぽかったり暗い色の紙ということになります。ただ、実際には白色度が低くても、人間の目には白く見えることがあり、測定された数

値が見た目の白さと必ずしも一致するとは限りません。最初に申し上げた通り、紙の物性を示す一つの指標なのです。同じ白色度でも、青や赤の染料を加えることで、白さを強調しているものもあります。今は青味の白が好まれています。

ちなみに白色度は国際標準化機構 (ISO) によって計測方法が定められています。日本の工業規格(JIS)でも規定がありますが、国内のメーカーが発表する白色度は ISO で表示されている場合が多いです。以下に白色度を紙の分類別に大まかに表にまとめてみました。

55%	60%	70%	80%	90%
新聞紙	再生紙・再生 PPC		上質紙・A2 コート紙	
白い				

あくまで一般的な白色度となっています。そのため、銘柄によっては例外もあります。三菱製紙の A2 コート紙の中には、ISO 白色度 100%の「リアルホワイトグロスコート」と白色度 105%の「リアルホワイトマットコート」という製品があります。この 2 銘柄の色味は、

青味や赤味ではなく本当の白です。清潔感や高級感を出したいときにはお薦めの商品ですので、病院や貴金属、自動車などのお仕事の際は、是非ご検討頂ければと思います。

(K)

家庭でできる簡単なノロウイルス処理方法

ノロウイルスが猛威を振るう時期になってきました。冬季に流行する嘔吐下痢は、主にノロウイルスやロタウイルスが原因となっているウイルス性の嘔吐下痢症です。ノロウイルスは、感染する力がきわめて強く、家庭でもできるかんたんな処理の仕方をご紹介します。

まず、あらかじめ用意しておいて欲しい物をあげます。

- ・ **使い捨ての手袋・エプロン**…吐物処理中にウイルスに感染した汚物が衣服や手につかないようにする為です。
- ・ **マスク**…飛沫感染を防ぐ為に必ず着用しましょう。
- ・ **ペーパータオル・布・タオル**…吐物を拭き取るのに使用します。
- ・ **ビニール袋**…最終的に拭き取った汚物や、使用した手袋・エプロン・マスクを捨てるのに使用します。2 枚以上用意しておきましょう。
- ・ **次亜塩素酸ナトリウム**…ノロウイルスにはアルコールが効かないので、家庭用塩素系漂白剤(ハイター)を用意しましょう。
- ・ **ペットボトル 1L または 500ml を 2 本**…次亜塩素酸ナトリウムを薄めるのに使用します。
- ・ **専用バケツ**…上記のものが入る大きさのバケツを用意すると持ち運びに便利です。

どれも、100 円ショップで入手できますので、ご家庭でも簡単にそろえることができます。



汚物処理を行う前に、消毒液を作ります。消毒液は、使用する場所によってうすめ方を変えます。便や嘔吐物で汚染された場所(床やトイレ)や汚染された衣類のつけおき消毒に使用するの、0.1%消毒液を使用し、ドアノブ、手すり、蛇口などの直接手で触れる場所の拭き取り消毒には、0.02%消毒液を使用します。作り方は、0.1%消毒液の場合、500ml のペットボトルの水に対してペットボトルのキャップ 2 杯 (約 10ml) の原液を入れて作ります。0.02 パーセント消毒液の場合は 1L のペットボトルの水に対してペットボトルのキャップ 1 杯 (約 5ml) の原液を入れて作ります。注意点は、どちらの消毒液も人体には使用しないでください。また、1 日程度しかもたないので、作りすぎには注意してください。

- 具体的な処理の方法は、
- ① マスク、使い捨てのエプロン・手袋を着用します。
 - ② バケツにビニール袋の口を開いてセットします。
 - ③ 吐物をペーパータオルなどでふき取ります。(この時、ノロウイルスの汚染区域を広げぬように、吐物は外側から中心に向かって拭き取りましょう)
 - ④ 拭き取った後の床は、0.1%の塩素消毒液を含ませたペーパータオル等で拭きます。
 - ⑤ 拭き取った吐物や、ペーパータオルはセットしたビニール袋に入れます。
 - ⑥ 入れ終わったら、ビニール袋の口をしっかりと縛り、別のビニール袋の中に入れます。
 - ⑦ 手袋を裏返ししながら脱ぎ、汚物と一緒にビニール袋に入れます。マスクや、エプロンも外側に触れないようにして脱いで入れます。
 - ⑧ 袋の内側に触れないように注意して、ビニール袋を縛り捨てます。

感染力が強いウイルスだけに処理の仕方を間違えるとすぐ拡散してしまいますので、細心の注意を払って行ってください。

(お)